令和2年11月 大学院工学研究院特別教授会議事概要

- 1. 日 時 令和2年11月19日(木) 16時00分~16時47分
- 2. 場 所 工学部第一会議室
- 3. 出席者 議長 ほか82名 (委任状提出者30名を含む)
- 4. 前回特別教授会議事要旨(案)について

前回(令和2年10月15日開催)の工学研究院特別教授会議事要旨(案)について、原案のと おり承認された。

5. 議事

(1) テニュアトラック教員のテニュア付与について

議長から、「テニュアトラック教員のテニュア付与」(1件)について諮りたい旨提案があり、 次いで当該審査委員会委員長から資料1に基づき候補者の審査過程等について説明があった。

引き続き、投票が行われた結果、有効投票数の3分の2以上の可票を得たことが報告され、適任者として決定した。

(2) 特任教員の採用について

議長から,「特任教員の採用」(1件)について諮りたい旨提案があり,次いで当該申請教授から資料2に基づき説明があった。

引き続き、投票が行われた結果、有効投票数の3分の2以上の可票を得たことが報告され、適 任者として決定した。

(3) 中間報告について

議長から、「中間報告」(1件(准教授または助教採用))について諮りたい旨提案があり、次いで当該審査委員会委員長から資料 $3-1\sim3$ に基づき候補者の審査過程等について説明があった後、審議の結果、最終審査に向けての審査を進めていくことが承認された。

(4)審査委員会の設置について

議長から、「審査委員会の設置」(2件)について諮りたい旨提案、資料 $4-1\sim2$ に基づき 説明があった後、審議の結果、審査委員会の設置について承認された。

6. 報告事項

(1) その他

議長から、令和3年4月1日に設置されるデザイン・リサーチ・インスティテュート(以下「dri」という。)の運営体制について、デザインコース担当教員は dri へ配置換となるが、教育研究体制は従前通りとなること、dri の教員審査に工学研究院の教員も参画することなった旨報告があった。